

5月になり、少しずつ夏の訪れを感じさせる日が増えてきましたが、いかがお過ごしでしょうか？

さて、今年度初の現場日記は、これまでと視点を変えて空から現場を眺めてみましょう！Dランの工事の様子を撮影した航空写真を時系列に並べてみました。4枚の写真から大まかな工事の経過を伺うことができます。



2007.12.4 撮影

(工事着工からおよそ8ヶ月)

軟弱な羽田沖の地盤を改良するため、多くの地盤改良船が作業しています。構造物を海上に建設するための、いわば『準備』の段階です。

地盤改良船の一つである、SCP船の写真はこちらからどうぞ。

関連トピックスは[コチラ](#)をクリック



2008.9.24 撮影

(工事着工からおよそ1年6ヶ月)

埋立部を、波などからの浸食から守る「護岸」の造成、栈橋部のジャケットの据付けが進行中です。

これからは、埋立材の投入が本格化します。

関連トピックスは[コチラ](#)をクリック
(護岸工について)



2009.11.3 撮影

(工事着工からおよそ2年7ヶ月)

栈橋部のジャケット198基の内、192基が据え付けられています。

また、北側橋梁部の場周道路が開通し、滑走路島に車に入れるようになりました。



2010.5.8 撮影

(工事着工からおよそ3年1ヶ月)

ジャケットの据え付け、埋立部の埋立材の投入が完了し、舗装工、排水工などが進行中です。

滑走路の完成に向けて、工事の最終段階にさしかかっています。